

学校教育目標

命と人権、安全を大切にし、たくましく生きる児童の育成

学校スローガン

「わかる授業 楽しい教室 夢広がる津乃峰小学校」

めざす学校像

- 楽しい学校（一人一人が安心して過ごせる学校）
- 美しい学校（落ち着いて学習できる学校）
- 生き生きとした学校（一人一人が活躍できる学校）

笑顔いっぱいの
津乃峰小学校

育てたい児童像

- 自分から学ぶ子
- 明るく助け合う子
- やりぬく子
- じょうぶな子

めざす教職員像

信頼される教職員

- 児童一人一人を大切にする教職員
- 授業力向上をめざし創意工夫をする教職員
- 「チーム津乃峰小」として協働する教職員

令和6年度
の重点目標

学び合い、認め合い、共に高め合う人権教育の推進
～自己肯定感を高め、自他を大切にできる児童の育成～

1 確かな学力の育成

- 基礎学力の定着
- わかる授業の実践
 - ・めあてと振り返り
 - ・伝え合う活動
 - ・ICTの活用
- 立腰教育の推進
- 読書の習慣化

3 人権教育の推進

- 一人一人が大切にされる学校づくり
- 自他の大切さがわかる確かな人権感覚を養う
- いじめや差別を許さない仲間づくり
- 生命（いのち）の安全教育

5 防災教育の推進

- 児童が主体的に行動する防災学習の推進
- 防災・減災の知識や技術を地域に発信する活動
- 地域の人材ネットワークの構築とサポート体制の強化

2 豊かな心と健康な体

- 様々な人・もの・こととの出会い
- 「道徳の時間」の充実
- 生命を大切にする教育
- 早寝・早起き・朝ごはん

4 特別支援教育の推進

- 特別支援教育の理解
- ポジティブな行動支援（PBS）を取り入れる
- 教職員間や保護者、関係機関との連携

6 生徒指導の充実

- 児童・保護者との信頼関係の構築
- 子どもの課題の背景を考える
- 組織的な支援体制の確立

家庭・地域との連携

情報発信

コンプライアンス